

巻末資料9 2009年度FD委員会年間活動

はじめに

2009年度のFD委員会の活動は4月7日に森脇前委員長より申し送りを受け、①定例研修会、②外部講師による講演会、③授業参観、④学生への授業アンケート、⑤教員へのアンケートの5部門での活動を軸とすることを確認し、活動を開始した。年度当初に確認した委員構成や活動計画は以下のとおりである。

委員長 岩本美砂子
学部長補佐 藤田伸也
委員 文化学科 濱森太郎 赤岩隆 児玉克哉 立川陽仁○ 荒井茂夫○
法律経済学科 岩本美砂子 水落正明○ 堀内義隆○ 田中誠人○
事務 田口博和
(○は新委員)

2. 2009年度人文学部年度計画に示されたFD委員会活動

2009年度人文学部年度計画において、本年度のFD委員会については、以下の通りの活動の基本方針が示されている。この基本方針に従って具体的活動計画を策定することになる。

(整理番号3-2) 人文学部学生による「授業に関するアンケート」で全体の平均が前年度を上回ることを目指し、FD活動を行う。(FD委員会)

(整理番号8-2) FD活動は次の通り行う。

- (1) 前期定例研修会
 - ① 6月定例研修会
 - ② 7月定例研修会
 - ③ 9月定例研修会(外部講師招聘による講演会)
- (2) 後期定例研修会(11~12月)
- (3) 授業参観
- (4) 『活動報告書』の刊行
- (5) アンケートの実施
- (6) FD委員会活動の人文学部ホームページへの掲載

(整理番号 14-1) 講義科目へのプレゼンテーション・ディスカッション型授業形態の導入をさらに推し進め、「考える力」の育成が図られているかについて、これまでの検証に基づき、必要に応じて改善する。

(整理番号21-1) 地域文化論先行の地域および言語・文学を柱とするカリキュラム、社会科学専攻の地域行政政策・地域経営法務を柱とするカリキュラムの改善案を引き続き検討し、定員の超過問題に対する早急な対策を策定する(組織委員会)

- (整理番号21-2) 横断的教育プログラム、学際的カリキュラムである「三重の文化と社会」を中心に、地域、国際社会で活躍できる研究者・高度専門職業人育成を目指し、地域性、国際性に配慮したカリキュラムの改善を行う（組織委員会）
- (整理番号25-1) オリエンテーションセミナーや専門演習を通じて、少人数課題探求型授業等、考える力の涵養に効果的な指導方法を実践し、その効果を検証し、「感じる力」と「考える力」の涵養に有効な指導方法を工夫する。
- (整理番号26-1) サブ演習科目なども含め、実践的授業や自学自習問題解決型授業など、生きる力の涵養に効果的な指導方法について、その効果を検証し、必要に応じて改善を図る。
- (整理番号34-1) 文化学科の各地域研究総論や法律経済学科（社会科学科）の基礎総合などカリキュラム責任単位の教員が全員出勤で担当する科目などについて、教育目標に則した新しい教育方法や教材を研究開発し、それらの成果の検証に基づき、必要に応じて改善を図る。
- (整理番号36-1) 講義・演習に関する基本データ・資料を蓄積するための仕組みに基づき、教育内容やその教授方法の改善のための議論を支援するための資料を引き続き提供する。

3. 活動計画

2009年度人文学部年度計画を具体化するため、次の活動を実施することとした。

①定例研修会（学部年度計画整理番号8-2、整理番号36-1、整理番号36-2に対応）

・6月定例FD研修会

開催予定日 6月10日（水）14:00～15:00 定例教授会前

会場 カリキュラム責任単位ごとに指定

内容 2008年度実施学生アンケートの自己分析と改善方法の議論

・7月定例FD研修会

開催予定日 7月8日（水）14:00～15:00 定例教授会前

会場 大学院専修単位毎に指定

内容 大学院教員に関して

・9月または10月（外部講師招聘による講演会）

開催予定日 9月または10月定例教授会前

会場 大会議室

内容 外部講師による講演会

演題 （予定）学生の質の変化を把握する

・12月研修会（開催予定日 12月定例教授会前）

開催予定日 12月9日（水）14:00～15:00 定例教授会前

会場 カリキュラム責任単位毎に指定

半年間のFD活動の反省とアンケートの実施

②授業参観（学部年度計画 整理番号8-2、整理番号36-2に対応）

今年度は次の手順でおこなうこととなった。

9月に授業見学の希望者を募るための文書を作成して全教員に電子メールで発信す

る。10月から12月に希望者に見学を希望する授業を受け付ける。FD委員が希望を受けた教員に許諾を諮り日程等を調整し、実施後、授業見学者および授業公開者に対しアンケートをおこなう。

- ③アンケート（学部年度計画整理番号 14-1、整理番号 25-1、整理番号 26-1、整理番号 34-1、整理番号 36-1に対応）

学生アンケート：全学アンケートとして実施

院生アンケート：全学アンケートとして実施

教員アンケート：学部独自のアンケートとして実施

- ④年度末の院生の報告会（「三重の文化と社会」報告会、修論報告会）のいずれかへの教員の参加を義務づけることを検討する（学部年度計画整理番号 21-1、整理番号 21-2に対応）

- ⑤『年次活動報告書』の刊行

- ⑥FD委員会活動の人文学部ホームページへの掲載

定例研修会および『FD活動報告書』要旨の人文学部ホームページへの掲載

4. 活動細目

- ①引き継ぎ会議 4月7日（火）

1. 事務引き継ぎ

森脇前委員長より各業務内容について説明があり、①定例研修会、②外部講師による講演会、③授業参観、④学生への授業アンケート、⑤教員へのアンケートの5部門での活動を軸とすることを確認し、活動を開始した。

- ②第1回FD委員会 4月15日（水）

1. 委員長の選出

2. FD委員会業務内容の確認および2009年度FD委員会活動計画について年間活動の概略を決定した。

3. 役割分担：次の通り、役割を分担した。

定例研修会担当：濱、堀内

講演会担当：岩本、赤岩

授業参観担当：児玉

アンケート担当：水落、立川、荒井、田中

全学アンケートWG：水落

報告書担当（編集）濱

委員長：岩本

4. 2009年度FD委員会活動計画案（5月教授会資料）の作成について

5. 院生の報告会（「三重の文化と社会」報告会、修論報告会）への教員の参加について

6. その他

- ③第2回FD委員会 5月20日（水）

1. 6月FD研修会（6月定例教授会前）について、詳細を決定した。
2. 7月定例研修会の研修内容および実施手順等について、意見交換を行った。
3. 9月または10月定例研修会につて
4. 全学アンケートについて、実施方針に関する意見交換をおこなった。
5. 授業参観について
6. その他

④6月定例FD研修会 6月10日（水）14:00～15:00

会場 カリキュラム責任単位毎に指定

- 内容 (1)2008年度実施学生アンケートの自己分析と改善方法の議論
 (2)2008年度実施学生アンケート項目の検討
 (3)外部講師による講演会について希望聴取
 (4)7月研修会（議題「大学院教育に関するFD」）について、実施単位や検討を必要とする事項等について意見聴取

⑤第3回FD委員会 6月17日（水）

1. 前期末アンケートについて、
2. 7月定例FD研修会（7月定例教授会前）について、詳細を決定した。
3. 10月FD講演会について
4. その他

⑥前期学生アンケート実施 7月6日（月）～7月10日（金）実施

⑦7月定例FD研修会 7月8日（水）14:00～15:00

会場 大学院各研究科の専修毎に指定

- 内容 大学院教育に関するFD
 (1)大学院生に対する研究支援のあり方について
 (2)その他

⑧第4回FD委員会 7月15日（水）

1. 前期授業アンケートについて
2. 10月定例研修会（外部講師招聘による講演会）にていて、実施要綱を確認した。
3. 授業参観について、実施方法に関する意見交換をおこった。
4. 学部年度計画との対応の確認をおこなった。
5. その他

⑨第5回FD委員会 9月16日（水）

1. FD講演会の収録について手順を決定した。
2. 前期アンケート結果の配布作業について、返却方針と作業の段取りを確認した。
3. 授業参観について、実施計画の詳細を決定した。
4. 後期のFD活動について、実施内容と方針を確認した。

5. その他

⑩10月定例研修会（講演会）10月14日（水）13:00～15:00

会場 人文学部大会議室

講師 栗田哲也先生（駿台予備校、塾などの講師）

「学力と適応力の現在」

⑪第6回FD委員会 10月21日（水）

1. 授業参観について、実施方法の確認をおこなった。
2. 12月FD研修会について、研修内容と単位を決定した。
3. 前期授業アンケート返却作業について、作業日程を決定した。
4. その他

⑫第7回FD委員会 11月18日（水）

1. 授業参観について、参加申し込み状況についての中間報告がおこなわれた。
2. 12月FD研修会について、研修内容の確認をおこなった。
3. 後期授業評価アンケートについて、作業日程を決定した。
4. その他

⑬12月定例FD研修会 12月9日（水）14:00～15:00

会場 会場 カリキュラム責任単位毎に指定

内容 (1)2009年度FD活動について

(2)その他

⑭授業参観を実施しアンケートを行った。

⑮第8回FD委員会 12月16日（水）

1. 後期末アンケートについて、実施方針を決定した。
2. 後期末アンケート実施準備作業について、段取りと分担を決定した。
3. 院生の報告会（「三重の文化と社会」報告会、修論報告会）への教員の参加について、位置づけを検討
4. 年次報告書の作成について、報告書の章構成と担当者を決定した。
5. その他

⑯後期学生へのアンケート実施 1月18日（月）～1月22日（金）実施

⑰第9回FD委員会 1月20日（水）

1. 後期授業評価アンケートについて
2. 年次報告書作成について、執筆担当者を確認し、作業の段取りを決定した。
3. 「FD活動アンケート」および「授業参観アンケート」の集計結果の検討について、2月定例委員会で議論することとした。

4. その他

⑱大学院に関するFD活動

1. 「三重の文化と社会」学内報告会で、参加教員にアンケートを行った。
2. 「三重の文化と社会」学外報告会で、参加教員にアンケートを行った。
3. 修士論文報告会で、参加教員にアンケートを行った。

⑲第10回FD委員会 2月17日(水)

1. 後期末授業アンケート結果の配布について、返却方法と作業日程を決定した。
2. 「6月定例研修会」「7月定例研修会」「10月定例研修会」の章の原稿を確認した。
3. 「教員による授業アンケート」、「FD活動アンケート」の集計結果について、意見交換をおこなった。
4. その他

⑳第11回FD委員会 3月23日(火)

1. 年次報告書について、原稿を確認した。
2. 本年度FD活動の総括(来年度への引き継ぎ事項)について
3. その他